



上高地線が抱えている 2つの課題とは？

①鉄道施設の更新が必要です。

駅舎、車両、線路、電気関係の施設の老朽化が進み、それらの更新が必要となっています。特に、松本市内にある2か所の鉄橋(田川鉄橋・奈良井川鉄橋)は、大正10年の開業の際に架けたものを現在も補修しながら使用しています。将来的には、多額のお金がかかる鉄橋の架け替えが必要です。

②利用者数が減少しています。

上高地線各駅の日あたりの乗降客平均数

単位/人

| 駅名 | H14 | H19 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H14比較 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 松本駅 | 1,576 | 1,506 | 1,568 | 1,643 | 1,726 | 1,808 | 1,776 | 12.7% |
| 西松本駅 | 12 | 26 | 34 | 35 | 39 | 42 | 47 | 291.7% |
| 渚駅 | 41 | 49 | 63 | 64 | 68 | 76 | 73 | 78.0% |
| 信濃荒井駅 | 20 | 28 | 27 | 26 | 30 | 28 | 31 | 55.0% |
| 大庭駅 | 173 | 168 | 143 | 160 | 150 | 161 | 160 | -7.5% |
| 下新駅 | 91 | 83 | 82 | 83 | 87 | 80 | 79 | -13.2% |
| 北新・松本大学前駅 | 212 | 353 | 465 | 504 | 539 | 609 | 610 | 187.7% |
| 新村駅 | 123 | 135 | 112 | 126 | 131 | 143 | 141 | 14.6% |
| 三溝駅 | 154 | 134 | 160 | 167 | 180 | 191 | 182 | 18.2% |
| 森口駅 | 297 | 241 | 278 | 279 | 282 | 276 | 260 | -12.5% |
| 下島駅 | 242 | 212 | 200 | 193 | 193 | 210 | 193 | -20.2% |
| 波田駅 | 613 | 495 | 553 | 557 | 536 | 571 | 543 | -11.4% |
| 渌東駅 | 36 | 34 | 35 | 35 | 34 | 32 | 27 | -25.0% |
| 新島々駅 | 305 | 252 | 239 | 232 | 264 | 257 | 246 | -19.3% |
| 合計 | 3,895 | 3,716 | 3,959 | 4,104 | 4,259 | 4,484 | 4,368 | 12.1% |
| H14を100とした場合 | 100.0 | 95.4 | 101.6 | 105.4 | 109.3 | 115.1 | 112.1 | |

| | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 旧松本市 | 2,248 | 2,348 | 2,494 | 2,641 | 2,770 | 2,947 | 2,917 | 23.2% |
| 波田地区 | 1,647 | 1,368 | 1,465 | 1,463 | 1,489 | 1,537 | 1,451 | -9.6% |
| 合計 | 3,895 | 3,716 | 3,959 | 4,104 | 4,259 | 4,484 | 4,368 | 9.3% |

| | | | | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| JR松本駅 | 16,620 | 15,781 | 14,919 | 15,367 | 15,864 | 16,299 | 15,781 | -4.5% |
| 上高地線松本駅 | 1,576 | 1,506 | 1,568 | 1,643 | 1,726 | 1,808 | 1,776 | 9.5% |
| 割合 | 9.5% | 9.5% | 10.5% | 10.7% | 10.9% | 11.1% | 11.3% | 14.7% |

※ 黄色の網掛けは、前年と比較して乗降客数が下回ったマスです。

※ 水色の網掛けは、10年前の平成14年と平成26年とを比較して下落したマスです。

※ この資料は、松本市の統計、波田地区公共交通説明会資料より作成しています。

- ・ 平成21年まで下落傾向でしたが、平成22年から上昇に転じています。
- ・ 増加している駅は、西松本駅と北新・松本大学前駅が特徴的です。
- ・ 平成14年と比較して下落している駅は、波田地区に偏っています。
- ・ 残念ながら最新の統計では、頭打ちが見えます。



上高地線を存続させるために
私たちにできることはありますか？

まずは「知る」ことから

鉄道の存続活動は「知る」ことから始まります。上高地線とは何か？上高地線沿線の地域は？上高地線が現在抱えている問題とは？上高地線がなくなると生活にどのような影響があるのか？テーマや切り口は様々です。そこから、みんなで上高地線について考えてみませんか？

鉄道の存続と地域づくり

鉄道の存続問題は、地域に様々な課題を与えます。鉄道が廃止になった時には、小中高大生の通学に支障をきたすとともに、バス転換による運賃上昇や所要時間の増加により高齢者の外出機会が減少したり、マイカーへの転換によって道路が混雑したり、観光地への人出減少や駅周辺施設の衰退等私たちの暮らしに直接影響します。

そのような影響とあわせて、日常の生活に必要な商店等の様々な機能が生活の近いところにある効率的で持続可能な（サステナビリティ）社会やまち（＝コンパクトシティ）にしていくこと、交通弱者にやさしい地域にしていくことや安心安全で魅力的な地域にしていくための「地域づくり」とも密接に関係してきます。

また、これからの地域づくりの大きな課題として「交流人口の増加」が指摘されます。この課題に対しては、鉄道の存在が必要不可欠だと考えます。鉄道が存在することで、子どもからお年寄りまで幅広い人々がわたしたちの地域を訪れることができ交流することができます。自動車のみに依存した場合は、運転できる人と同乗者に限られてしまうからです。また、駐車場等の整備も必要になってきます。

そこで、沿線に数多くある様々な地域のお宝と上高地線を活用して、魅力ある地域づくりに取り組んでみませんか。

上高地線応援隊に参加してみませんか？

上高地線に興味を持った方、もっと知りたいと思った方、存続活動に参加してみたいと感じた方、私たちの活動に参加してみませんか？あなたのアイディアで、上高地線の存続や地域づくりをすすめてみませんか？

ご意見・ご感想をお待ちしています。

上高地線応援隊（旧古い電車で新しい語らいの会）
代表 山口 090-3800-1285（10:00～16:00）
事務局 上高地線新村駅前山口サイクル内
メールアドレス denn2nusi@yahoo.co.jp
最新情報発信中 <http://www.matsuz.com/engawa/>



車体は、現在、東京急行
5000系の緑色です。

上高地線応援隊は、

上高地線新村駅の縁側電車を拠点として、上高地線の存続と沿線地域の活性化を楽しく取り組むグループです。